

2019 年度実施概要

学校名

洋野町立角浜小学校

採択活動名

海洋学習「ふるさと角浜」について

取り組みの概要

《実践の概要・ねらい》

豊かな海を素材の中心とした体験的な活動や探究的な活動を通して角浜地区にある自然や社会、人々の工夫や努力、願いへと徐々に視点を広げ、「ふるさと角浜」を誇りに思う気持ちを育てる。また、課題解決にあたって地域の良さや先人の知恵と志の高さ、産業と自然、社会との関わりを多面的・総合的に考え、学んだことを主体的に表現する子どもを育てることを目指す。

《1・2年生の取り組み「海と仲良し」》

- ・自分たちが住む角浜や海について興味関心を持ち、角浜地域にある自然や社会、人々や生き物との触れ合いから、地域や海のよさを知る活動を行った。
- ・角浜の海と関わりながら海や生き物に興味をもつことをねらいとして活動を進めた。磯遊びを行い、いろいろな生き物を探して捕まえることができた。体験したことや観察して気付いたことなどを絵日記や観察カードに表した。さらに、海の生き物を捕まえる様子を劇で表現した。ヒトデや魚などの生き物の様子、協力して捕まえる様子など、体験を思い出しながら楽しく動きやセリフで表現することができた。

《3・4年生の取り組み「角浜調査隊」》

- ・角浜地域が人々の努力や工夫によって支えられていることに課題探究活動を通して気付きながら、自ら進んで地域社会に関わろうとする意識を高める活動を行った。
- ・昨年度の3・4年生の実践と今年度の課題設定の材料として過去の3・4年生の作成した角浜の海岸沿いのマップの観察を行った。そこで興味をもったものをもとに一人一人が決めた課題を整理し、調査・探究活動を行った。課題を解決するために相互に協力しながら活動を行った。探求を深めるための実施踏査を経てわかったことや考えたことを整理し、発表原稿にまとめた。まとめたものを校内の海洋学習発表会で紹介した。

《5・6年生の取り組み「ふるさと角浜」》

- ・角浜地域の人々の願いについて理解を深めながら、進んで地域社会に関わり、課題探究活動を通して自分と実生活・実社会の問題の解決について考える活動を行った。
 - ・角浜は大切なふるさとであり、これからも守っていくべき場所という視点で様々な体験活動を行い、「角浜・洋野を知らせる」「角浜を守る・助ける」というテーマを決め、以下の探究活動を行った。
 - ◇ウニの殻を煮出した染色液で布を染める「ウニ染め」を行い、検証する。
 - ◇ウニの殻の形と成分を生かした作品を作り、検証する。
 - ◇ウニを育てる「増殖溝」の仕組みについて角浜と他の地域の増殖溝との違いを調査し、比較する。
 - ◇安全安心な暮らしのために堤防による防災設備について調査する。
- 学んできたことをまとめ、ポスターセッションで海洋サミットや校内海洋発表会で発表した。

活動中の写真



実施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 「海と仲良し ～角浜のすきなところを伝えよう～」
2. 「角浜調査隊 ～角浜について知ろう～」
3. 「ふるさと角浜 ～角浜の未来について考えよう～」